

蔵環政第 101号  
平成29年 7月 3日

宮城県知事 村 井 嘉 浩 様

蔵王町長 村 上 英 人



「(仮称)アマテラス白石ソーラーファーム建設事業環境影響評価方法書」に関する意見について

平成29年6月23日付け、環対第133号で通知のありました、宮城県環境影響評価条例第10条第2項の規定による意見について下記のとおり回答します。

記

1. 本事業計画区域は、周辺が蔵王国定公園区域となっており、自然との触れ合いの場及び活動の場も存在するため、環境影響に関する情報を積極的に提供するとともに、周辺の地域住民等の理解を得ながら事業を進めること。
2. 本事業の施工にあたって、事業計画区域が本町との市町境界となり、本町側からの車両運行計画もあることから、資材等の運搬に用いる工事車両の運行による大気・騒音・振動の影響が懸念されるため、その影響を把握するよう適切に調査、予測及び評価を行い、事業を進めること。
3. 動物、植物及び生態系については、全般的な生物相を把握した上で、自然環境の保全と調和を考慮して評価を行い、事業を進めること。
4. 環境影響評価を行う過程において、項目及び選定等に係る事項に新たな事情が生じた場合は、必要に応じて選定した項目及び手法等見直すとともに、追加的に調査、予測及び評価を行うなど適切に対応すること。

蔵王町環境政策課 相原  
電 話：0224-33-3007  
ファックス：0224-33-3284  
E-mail:kankyoutown.zao.lg.jp

